

高知県の地震

目 次

高知県の地震活動

震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	2

地震一口メモ

「平成 7 年（1995 年）兵庫県南部地震」から 30 年	3
--------------------------------	---

※「高知県の地震」は月 1 回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

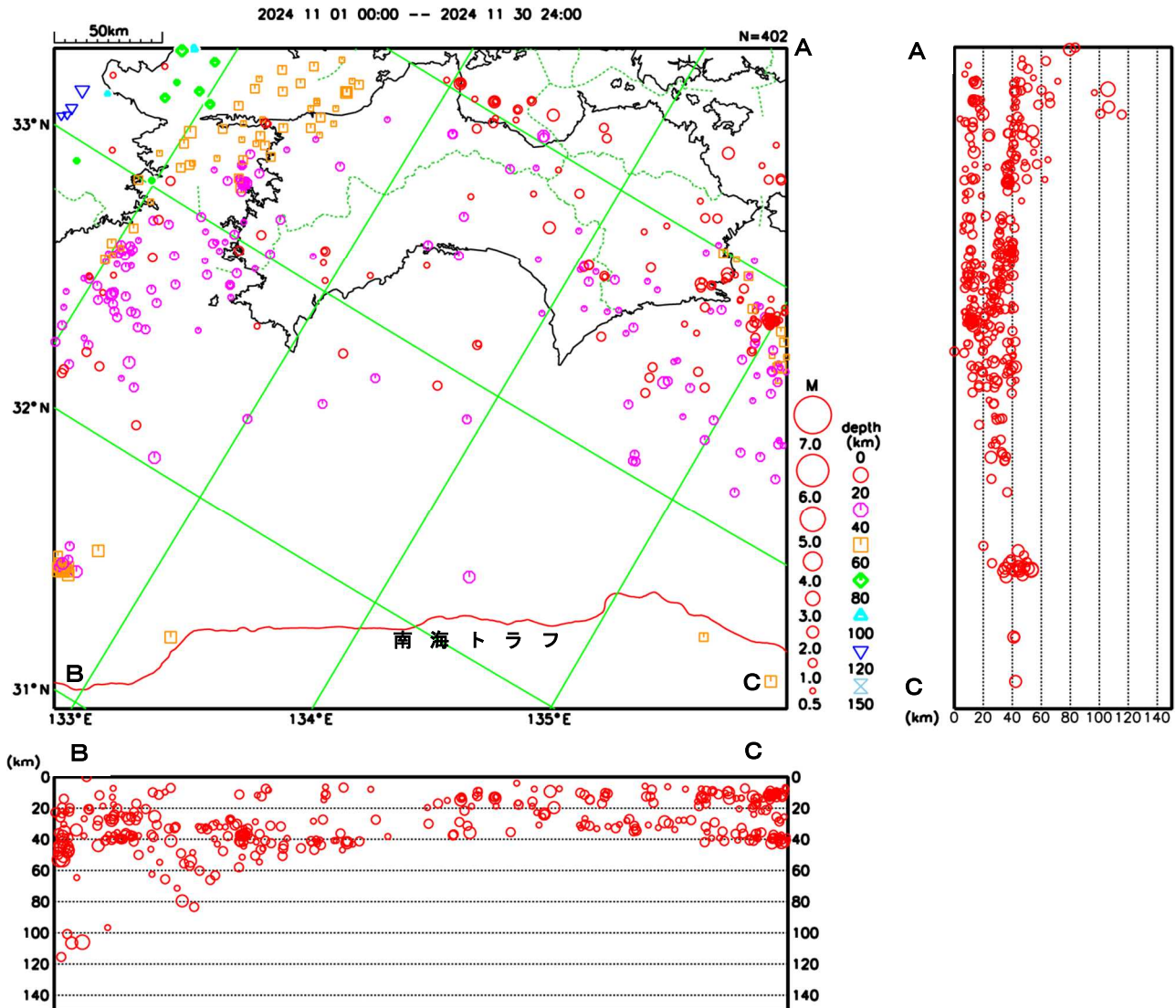
2024年(令和6年)11月

高 知 地 方 気 象 台

高知県の地震活動

「震央分布図及び断面図」

(2024年11月1日～11月30日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさで表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西-東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

「地震概況」

2024年(令和6年)11月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は2回でした(前月は2回)。

17日21時16分、奄美大島北東沖の地震(深さ80km、M5.9、震央分布図外①)により、宿毛市・黒潮町で震度1を観測しました。また、鹿児島県で震度3を観測したほか、中国・九州地方で震度2～1を観測しました。

26日22時47分、石川県西方沖の地震(深さ7km、M6.6、震央分布図外②)と26日22時48分、石川県西方沖の地震(深さ3km、M5.0)により(注を参照)、安芸市・高知市で震度1を観測しました。また、石川県輪島市・志賀町で震度5弱を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度4～1を観測しました。

注) 地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

②の2つの地震は、ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができません。

「高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度」

2024 年 11 月

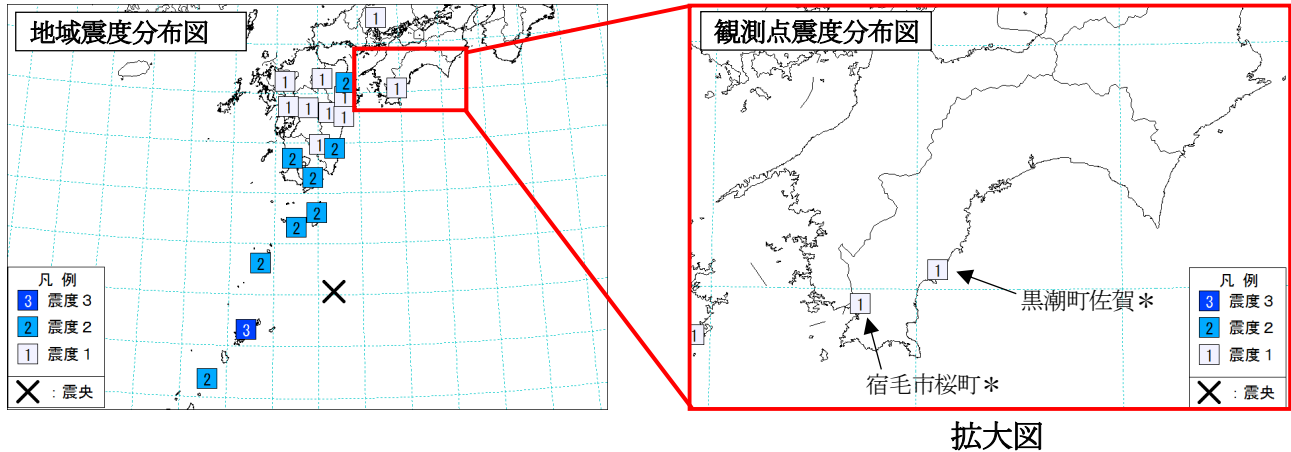
発震時刻（年月日時分） 各地の震度（高知県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
① 2024 年 11 月 17 日 21 時 16 分 高知県 震度 1：宿毛市桜町＊，黒潮町佐賀＊	奄美大島北東沖	29° 03.8' N	131° 21.0' E	80km	M5.9
② 2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分 2024 年 11 月 26 日 22 時 48 分 高知県 震度 1：安芸市西浜，安芸市矢ノ丸＊，高知市本町	石川県西方沖 石川県西方沖	37° 00.5' N 37° 00.3' N	136° 23.8' E 136° 25.8' E	7km 3km	M6.6 M5.0

注) 観測点名の＊印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。
②の 2 つの地震は、ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができません。

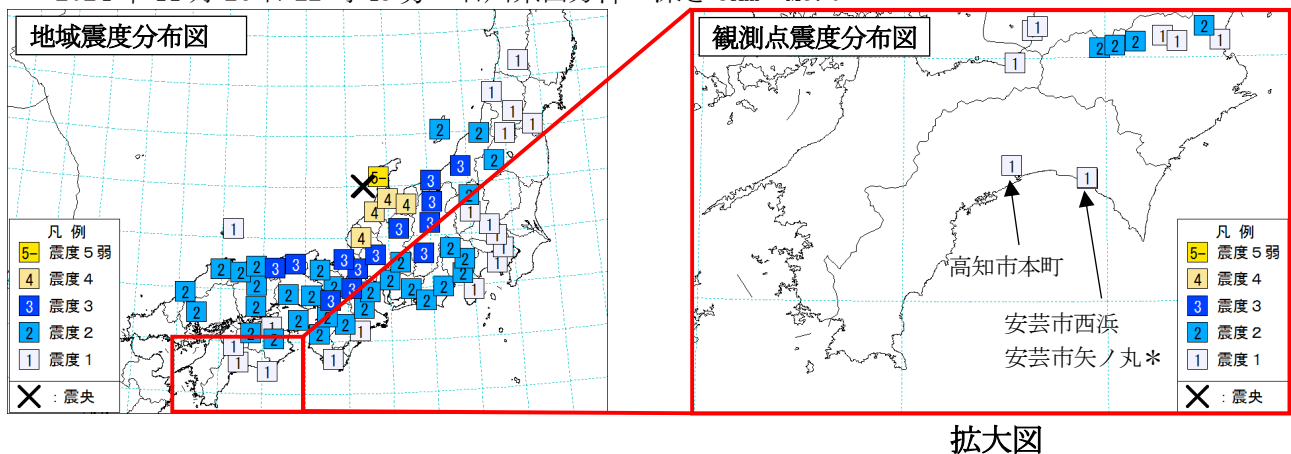
「高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図」

2024 年 11 月

① 2024 年 11 月 17 日 21 時 16 分 奄美大島北東沖 深さ 80km M5.9



② 2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分 石川県西方沖 深さ 7km M6.6
2024 年 11 月 26 日 22 時 48 分 石川県西方沖 深さ 3km M5.0



注) 観測点震度分布図には、県内で最も大きい震度を観測した観測点名を記載しています。
観測点名の＊印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。
②の 2 つの地震は、ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができません。

「地震一口メモ」

「平成7年（1995年）兵庫県南部地震」から30年

「平成7年（1995年）兵庫県南部地震」の発生から、令和7年（2025年）1月17日で30年となります。

この地震は、平成7年（1995年）1月17日05時46分に淡路島北部（震央地名：大阪湾）を震源として発生した、マグニチュード7.3の大地震でした。地震に起因する死者・行方不明者は6,400名を超え、その甚大な被害から「阪神・淡路大震災」とも呼ばれています。

気象庁、大阪管区気象台及び神戸地方気象台では、日頃からの地震への備えを再確認していただくことなどを目的として、「阪神・淡路大震災」の被害などについて掲載した特設ページを開設しています。地震は『いつ、どこで』起こるか分かりません。日頃からの備えが大切です。今一度、災害への備えや災害発生時に取るべき行動を再確認してみてもはいかがでしょうか。

◆ 気象庁HP 「阪神・淡路大震災」特設サイト

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/1995_01_17_hyogonanbu/index.html

◆ 大阪管区気象台HP 「阪神・淡路大震災」特設ページ

https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/19950117_hanshinawaji/index.html

◆ 神戸地方気象台HP 阪神・淡路大震災のきろく

<https://www.data.jma.go.jp/kobe-c/koho/19950117/19950117.html>

定期刊行物 高知県の地震（高知地方気象台）

<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html>